

実質的に運用開始となった全国がん登録および 鳥取県のがんの疫学の特徴

平成29年度がん登録対策専門委員会

- 日時 平成29年8月31日（木） 午後4時～午後5時30分
- 場所 テレビ会議 鳥取県健康会館 鳥取市戎町
鳥取県中部医師会館 倉吉市旭田町
鳥取県西部医師会館 米子市久米町
- 出席者 20人
〈鳥取県健康会館〉
魚谷健対協会長、尾崎委員長
池口・明穂・岩垣・大石・岡田・岡本・小坂・瀬川・高橋・藤井・皆川各委員
オブザーバー 県健康政策課がん・生活習慣病対策室：米田課長補佐
山本課長補佐
健対協事務局：神戸主任
〈鳥取県中部医師会館〉野田委員
〈鳥取県西部医師会館〉磯本・黒沢・角各委員

【概要】

・平成25年の罹患集計を行った結果、罹患総数5,279件で、人口10万対年齢調整罹患率（標準人口は60年日本人モデル人口）は、男536.6、女417.8であった。鳥取県における年齢調整罹患率は、男では胃、肺、前立腺が高く、女では子宮、乳房、胃の順であった。特に子宮の増加が著しく、39歳未満の若年層において約30年前の5倍近く増加した。子宮がんの急激な増加については、はっきりとした原因は不明であるが、臨床進行度別から、がん罹患の約6割は上皮内がんであるので、検診の効果は十分にあると思われる。また、年齢調整死亡率の都道府県別ランキングにおいては、ワースト1位であるが、5年相対生存率の進行度別を見てみると、鳥取県は決して悪くなく、全国と比べると遠隔の生存率はむしろ良い。

鳥取県の場合、人口が少ないことから、統計の仕方、数字のマジックで大きく変動するので、5年後の経過を見ていく必要があるということだった。

- ・届出精度としてのDCN（罹患数のうち死亡情報で初めて登録された者の割合）は、平成25年（2013年）は5.5%で、昨年6.7%から1.2ポイント減少し、更に精度が向上している。
- ・平成28年がん登録届出件数3,815件で、前年に比べ半減している。これは、全国がん登録が開始されたが、がん拠点・準拠点病院のオンライン提出への移行が遅れたためと考えられる。

2017年4月17日より全国がん登録届出オンラインシステムの利用手続きが開始され、今年の夏からオンラインによる届出が可能となったので、今まで以上の届出が期

待される。

- ・がん登録データの利活用については、ワーキンググループ会議を開催して、継続検討を行っており、特に、実名入りの施設別の部位別の臨床進行度別生存率の公開をするのかどうかについては、国、鳥取県のがん登録データからの臨床進行度別の集計、がん診療連携拠点病院、準拠点病院ごとの集計を作成したものと自施設のデータ集計を送付して、ご意見を伺うこととなっている。今年度中には資料を関係機関に送付する予定である。
- ・尾崎委員長からは、鳥取県独自のがんの課題については、よりピンポイントの対策がとれるように、臨床的な疫学調査を、優先順位を決めて、毎年、行ってはどうか。その中で、受診動機を調べてみる年もあってもいいのではないかという話があった。

挨拶（要旨）

〈魚谷会長〉

皆様には、日頃から健対協事業にご尽力頂き、深謝します。

鳥取県は永年にわたり地域がん登録事業を行っており、精度の良いものが行われていた。全国がん登録が開始され、現在、運用上、鋭意準備中であるが、今後、良いものになっていくと思われる。がん対策の一番の基本は、がん登録の基礎データの活用と考える。皆様の忌憚のないご意見を伺い、鳥取県のがん登録がより充実していくよう、よろしくお願いする。

〈尾崎委員長〉

2016年1月から「全国がん登録」がスタートしたが、インターネットを通じた登録システムの稼働が遅れていたが、ようやく、最近、本格稼働となった。しかし、全国一律のデータが公表されるのは、まだまだ時間がかかる。この過渡期の状況

を、如何に適切に乗り切っていくことで、今以上に、がん対策は、患者、支援団体のみならず、国民全体の大きな関心となっているので、是非、皆様のご協力で、全国的にみても、精度の高い鳥取県のがん登録を、もっと、県民の皆様が支持していただけるようなものに育てていけばと思いますので、よろしくお願いする。

報告

1. 平成28年度がん登録事業報告について、以下のとおり、尾崎委員長より説明があった。

1) 鳥取県における平成24年がん罹患・受療状況標準集計結果

a) 罹患集計

(1) 罹患数

がんの全部位では罹患総数5,279件（男2,921、女2,358）で、部位別に男では胃>肺>前立腺>結腸>直腸>肝臓の順、女では乳房>結腸>胃>子宮の順で順位が全国（2012年推計値）の順位と男は一致したが、女は胃、子宮の順位が全国と入れ替わっていた。

罹患割合の年次比較では、男女とも結腸、男では肺、前立腺、女では乳房、肺において増加した。

逆に、男女とも胃、肝臓の罹患割合は減少した。

(2) 粗罹患率（表1）

人口10万対913.9（男1060.2、女780.5）であった。

(3) 年齢調整罹患率

人口10万対463.8（男536.6、女417.8）で、男女とも全国推計値（2012年）を上回る値を示した。部位別では、男では胃94.9、肺70.3、前立腺64.2、女では子宮が89.8でトップ、次いで乳房87.7、胃38.8の順となった。

(4) 年齢調整罹患率の年次推移（1988-2013年）

前年（2012年）に比べて2013年は、男の肝臓、肺で、女の直腸で減少傾向が見られた。女は胃、結腸、肝臓、肺、乳房、子宮で増加傾向が観察さ

れた。特に子宮の増加が著しい。

低かった。

(5) 標準化罹患比 (全国=100) (表1、2)

鳥取県の標準化罹患比は、男では全部位、食道、胃が、女では全部位、胃、肺、子宮が有意に高く、男女の悪性リンパ腫と女性の直腸が有意に

地域別には、東部では男女の全部位、女の胃、結腸、子宮、中部では女の全部位、胃、肺、西部では男女の全部位、男の胃、肝臓、女の子宮が有意に高く、とりわけ、中部の女の肺160.1が突出

表1 鳥取県における性、主要部位別がん罹患状況—平成25年(2013年)—

男	罹患数	罹患割合	粗罹患率	調整罹患率	全国推定罹患率 ¹⁾	標準化罹患比 ²⁾
全部位	2,921	100.0	1,060.2	536.6	484.6	108.4
食道	123	4.2	44.6	23.6	17.2	133.7
胃	524	17.9	190.2	94.9	79.6	115.8
結腸	302	10.3	109.6	57.6	57.8	96.5
直腸	180	6.2	65.3	35.1	35.9	100.8
肝臓	162	5.5	58.8	29.5	25.2	113.9
胆嚢・胆管	67	2.3	24.3	11.1	9.4	108.0
膵臓	103	3.5	37.4	18.6	15.9	113.9
肺	417	14.3	151.3	70.3	64.5	106.7
前立腺	382	13.1	138.6	64.2	60.5	105.6
膀胱	121	4.1	43.9	20.2	21.8	91.4
悪性リンパ腫	49	1.7	17.8	9.5	14.9	64.9

女	罹患数	罹患割合	粗罹患率	調整罹患率	全国推定罹患率 ¹⁾	標準化罹患比 ²⁾
全部位	2,358	100.0	780.5	417.8	367.0	111.9
食道	21	0.9	7.0	3.1	2.8	105.9
胃	279	11.8	92.3	38.8	28.3	123.6
結腸	296	12.6	98.0	37.3	35.0	111.6
直腸	83	3.5	27.5	12.2	15.6	81.6
肝臓	89	3.8	29.5	9.7	9.0	105.3
胆嚢・胆管	68	2.9	22.5	6.1	5.9	97.6
膵臓	87	3.7	28.8	9.9	10.4	92.4
肺	241	10.2	79.8	30.8	25.0	122.6
乳房	381	16.2	126.1	87.7	94.2	96.7
子宮	249	10.6	82.4	89.8	68.8	121.0
卵巣	36	1.5	11.9	8.0	10.5	79.0
膀胱	45	1.9	14.9	5.4	3.8	121.1
悪性リンパ腫	35	1.5	11.6	4.4	9.3	58.6

1) 全国推定罹患率は—平成24年(2012年)—データを使用 2) アミは、5%の有意水準で有意であることを示す

表2 鳥取県における地域別標準化罹患比(SIR)の比較 全国=100

	全部位	胃	結腸	直腸	肝臓	肺	乳房	子宮
東部	108.5	112.3	103.3	117.4	93.3	105.6	—	—
男 中部	95.0	102.9	74.7	89.0	106.8	93.9	—	—
西部	114.7	125.4	100.4	90.4	137.0	113.9	—	—
東部	110.5	125.2	122.9	63.3	83.2	105.5	82.0	133.8
女 中部	113.4	143.4	88.6	79.5	128.8	160.1	102.5	84.6
西部	112.6	112.5	112.2	99.9	114.4	120.4	108.2	124.7

(アミは、5%の有意水準であることを示す)

して高いのが注目された。逆に有意に低いのは、男では中部の結腸、女では東部の直腸と乳房であった。とく東部の女の直腸が63.3と低値を示した。
 (6) 年齢階級別罹患率

全体的にほとんどの部位において年齢とともに増加傾向が見られるが、乳房では60歳代で、子宮では40歳代でピークを示し、それ以降年齢とともに減少した(2013年)。

乳房と子宮について年齢階級別の罹患構成比を1979-1983年までと2012-2013年までの2つの期間に分けて比較すると、乳房では60歳以上の高齢者において罹患割合の増加と60歳未満の減少が顕著であったが、子宮では、39歳未満の若年層において約30年前の5倍近く増加した。

b) 受診動機別集計(表3)

全部位については、有訴受診の32.4%、次いで他疾患治療中の21.5%、各種がん検診、健康診断(含人間ドック)の順となった。

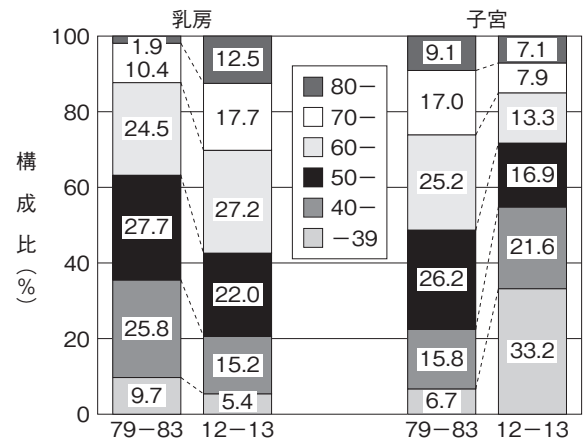


図1 年齢階級別罹患構成比の年次比較

表3 部位別・受診動機別集計結果(%)

	有訴受診	健康診断	各種がん検診	他疾患治療中	その他	計
全部位	32.4	5.8	10.7	21.5	29.6	100.0
胃	27.6	8.7	13.0	17.8	32.9	100.0
結腸	29.4	4.5	15.8	19.1	31.2	100.0
直腸	35.0	7.5	18.1	14.2	25.2	100.0
肝臓	17.3	2.0	5.9	44.6	30.2	100.0
膵臓	35.2	4.4	3.8	28.3	28.3	100.0
肺	23.4	4.4	8.9	28.5	34.8	100.0
乳房	55.0	4.7	17.8	9.8	12.7	100.0
子宮	26.5	6.5	29.1	9.1	28.7	100.0

表4 主要医療機関、地域別届出件数の年次推移(1992年-2016年)

	1992	1997	2002	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	
拠点病院	1,213	1,289	1,397	3,126	2,943	3,428	3,999	4,127	4,134	4,449	4,395	4,912	2,791	
準拠点病院	645	586	704	1,063	1,146	876	1,399	765	1,686	2,117	1,889	1,751	871	
その他病院・診療所	660	529	427	577	604	507	644	652	763	633	541	441	153	
東部	1,023	927	1,104	2,022	2,146	1,965	2,236	1,982	2,596	2,872	2,524	2,664	1,561	
中部	417	451	523	486	848	849	986	942	1,097	1,024	985	830	539	
西部	1,078	1,020	896	2,258	1,699	1,997	2,820	2,620	2,890	3,303	3,316	3,610	1,715	
県全体	2,518	2,404	2,528	4,766	4,693	4,811	6,042	5,544	6,583	7,199	6,825	7,104	3,815	
HV / I (%)	鳥取県	53.7	47.5	57.9	71.6	74.7	76.2	77.1	78.0	81.4	83.3	—	—	—
	全国	62.0	66.9	65.4	69.4	72.8	73.7	77.0	77.8	81.4	—	—	—	—
DCN / I (%)	鳥取県	24.5	31.9	26.1	14.7	14.3	12.7	10.5	9.6	6.7	5.5	—	—	—
	全国	23.9	29.6	24.9	26.7	24.0	22.7	19.5	17.4	16.1	—	—	—	—
IM比 (%)	鳥取県	1.9	1.8	1.9	2.3	2.2	2.2	2.3	2.2	2.4	2.4	—	—	—
	全国	1.6	1.6	1.8	2.0	2.0	2.2	2.2	2.2	2.3	—	—	—	—

拠点病院：鳥取県立中央病院、鳥取市立病院、鳥取県立厚生病院、米子医療センター、鳥取大学医学部附属病院
 準拠点病院：鳥取赤十字病院、鳥取生協病院、野島病院、山陰労災病院、博愛病院

部位別では、乳房で有訴受診が55.0%、肝臓で他疾患治療中の44.6%が顕著であった。

c) がん患者の医療機関からの届出状況 (表4)

平成28年(2016年)の届出総数は、3,815件で前年より3,289件の減少であった。地域別では、東部で1,561件、中部で539件、西部で1,715件、前年に比していずれも減少であった。これは拠点・準拠点病院の全国がん登録届出分のオンライン提出(平成29年7~8月予定)への移行と、その他中小一般病院、診療所向け全国がん登録届出項目保存アプリケーションHos-CanR Liteの提供が遅れたためと考えられる。

d) 登録精度

(1) DCN(罹患数のうち死亡情報で初めて登録された者の割合)

登録精度の評価として用いられるDCNの値は、平成25年(2013年)は5.5%となり、昨年より約1.2%減少し登録精度の向上が見られた。部位別には、問題となるDCN 25%以上を示す部位は男女とも見られず殆ど一桁台の数値を示した。

(2) I/M比(罹患数の死亡数に対する比)

2.4で全国値2.3(2012年推計値)より高い値を示した。

(3) 組織診断実施割合

組織診断実施割合は、83.3%で前年集計値より約1.9%の増加が見られた。この値は全国推計値81.4%(2012年推計値)と比較すると高い値であった。

e) 臨床進行度分布(%) (表5-1・2、図2)

2002年診断では、不明が23%あったが、2006年以降一桁台になり、2013年には5%にまで減少した。進行度別には、全体的に限局の割合が増加、とくに胃では41.7%から61%台に増加し、逆に不明が30%から4%まで激減した。

上記の報告について、以下の質問があった。

- ・ 欠席の吉田委員より、気になったデータとして、子宮がん罹患の急な増加がみられる。子宮がん罹患が増えても死亡を抑制できているので

あればよいが、増加が、がん検診発見による増加といえるか、気になるところである。子宮がん検診の啓発が一層必要と思われるというご意見があった。

⇒尾崎委員長から、全国で起こっている現象であるが、全国に比べ、鳥取県の標準化罹患率が2割増しとなっており、かなり多い。平成25年罹患数は乳がん381件、子宮がん162件で、子宮がんは乳がんの半数であるが、子宮がんは若い30歳代が多いので、1980年の人口で年齢調整を行うと、子宮がんの罹患率は、統計上は乳がんに近い結果になってしまう特性があるという話があった。

岡本委員からは、年齢調整死亡率の都道府県別ランキングにおいては、ワースト1位であるが、5年相対生存率の進行度別を見ると、鳥取県は決して悪くなく、全国と比べると遠隔の生存率はむしろ良いという話があった。

皆川委員からは、産婦人科医の立場として、臨床進行度別から、がん罹患の約6割は上皮内がんであるので、検診の効果は十分にあっていられると思われるが、それが、死亡率の減少につながっていない。標準的な治療は明らかになっているので、鳥取県の治療レベルが低いということではないので、数字のマジックではないかと思われる。30数年前は、都市部は上皮内がんが多く、進行がんは少なかったが、鳥取県は進行がんが多く、上皮内がんが少ないという状況であった。検診で上皮内がんを多く見つけようという努力があつて、成果がでていいる。また、検診未受者の中から、進行がんが多く発見されている。という話があった。

以上の話から、尾崎委員長からは、鳥取県の場合、人口が少ないので、統計のとり方、数字のマジックで大きく変動するので、5年後の経過を見ていく必要があるという話があった。

表5-1 臨床進行度別割合（上皮内がんを含まない）（2013年診断）

	対象件数	2. 限局 (%)	3. 所属リンパ節転移 (%)	4. 隣接臓器浸潤 (%)	5. 遠隔転移 (%)	6. 不明 (%)
口腔・咽頭	90	36.7	20.0	35.6	6.7	1.1
食道	119	43.7	10.9	31.9	9.2	4.2
胃	756	61.4	10.8	8.1	16.3	4.2
大腸（結腸・直腸）	658	48.2	14.7	10.8	20.8	5.5
結腸	458	50.0	12.9	9.6	21.4	6.1
直腸	200	44.0	19.0	13.5	19.5	4.0
肝臓	217	64.5	4.1	11.5	12.4	7.4
胆嚢・胆管	124	15.3	3.2	40.3	30.6	10.5
膵臓	167	11.4	1.8	30.5	52.1	4.2
喉頭	26	65.4	7.7	23.1	0.0	3.8
肺	592	37.0	8.1	10.3	41.2	3.4
骨・軟部	16	62.5	0.0	25.0	0.0	12.5
皮膚	95	81.1	1.1	11.6	0.0	6.3
乳房	328	64.3	20.1	6.4	6.4	2.7
子宮	107	57.9	3.7	18.7	13.1	6.5
子宮体部	58	65.6	6.2	8.6	13.8	6.9
子宮頸部	48	50.0	2.1	31.3	12.5	4.2
卵巣	33	21.2	9.1	45.5	21.2	3.0
前立腺	374	60.4	1.6	19.1	14.0	5.1
膀胱	106	73.6	3.8	10.4	4.7	7.5
腎など	127	52.0	1.6	21.3	19.7	5.5
脳など	79	83.5	0.0	2.5	5.1	8.9
甲状腺	84	53.6	29.8	13.1	2.4	1.2
悪性リンパ腫	67	23.9	1.5	11.9	47.8	14.9
多発性骨髄腫	22	9.1	0.0	0.0	50.0	40.9
白血病	53	15.1	0.0	0.0	60.4	24.5

表5-2 臨床進行度別割合（上皮内がんを含む）（2013年診断）

	対象件数	1. 上皮内 (%)	2. 限局 (%)	3. 所属リンパ節転移 (%)	4. 隣接臓器浸潤 (%)	5. 遠隔転移 (%)	6. 不明 (%)
食道	139	14.4	37.4	9.4	27.3	7.9	3.6
大腸（結腸・直腸）	811	18.9	39.1	12.0	8.8	16.9	4.4
結腸	558	17.9	41.0	10.6	7.9	17.6	5.0
直腸	253	20.9	34.8	15.0	10.7	15.4	3.2
肺	592	0.0	37.0	8.1	10.3	41.2	3.4
皮膚	129	26.4	59.7	0.8	8.5	0.0	4.7
乳房	370	11.4	57.0	17.8	5.7	5.7	2.4
子宮	246	56.5	25.2	1.6	8.1	5.7	2.8
子宮体部	58	0.0	65.5	5.2	8.6	13.8	6.9
子宮頸部	100	52.0	24.0	1.0	15.0	6.0	2.0
膀胱	159	33.3	49.1	2.5	6.9	3.1	5.0

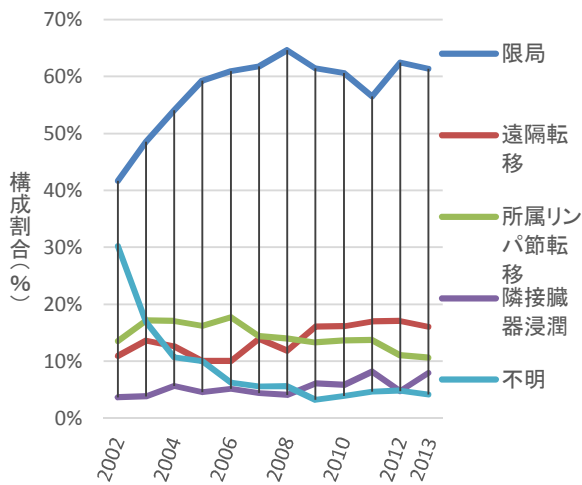


図2-1 臨床進行度別の年次推移（胃）

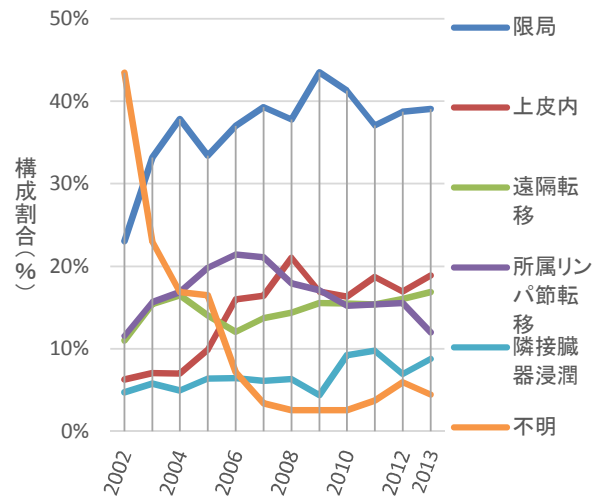


図2-2 臨床進行度別の年次推移（大腸）

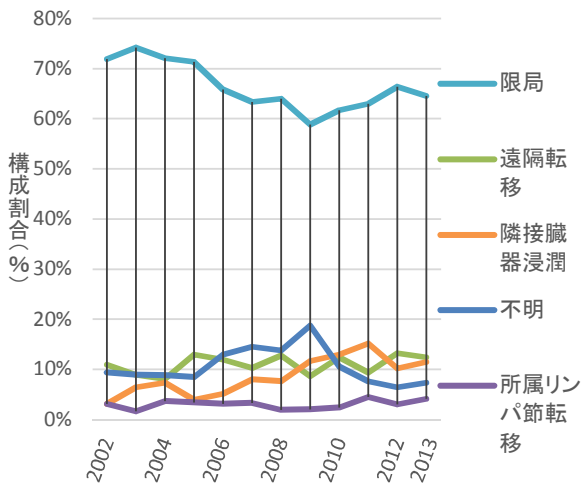


図2-3 臨床進行度別の年次推移（肝臓）

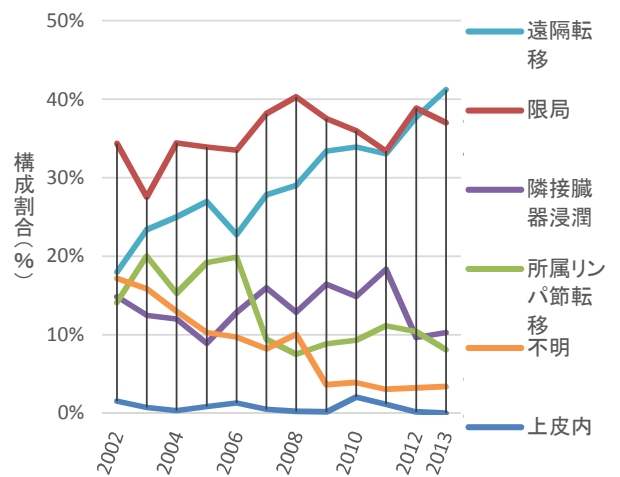


図2-4 臨床進行度別の年次推移（肺）

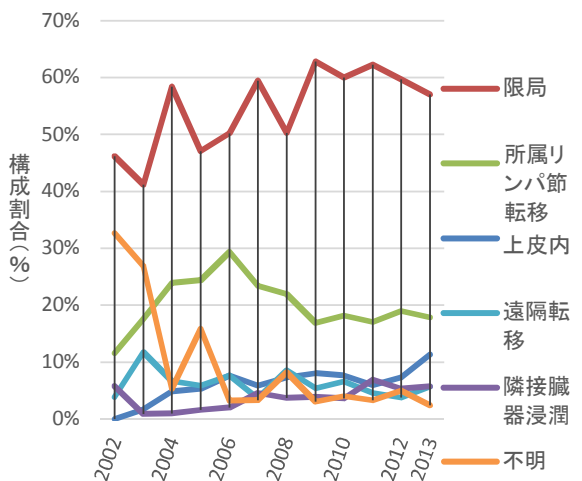


図2-5 臨床進行度別の年次推移（乳房）

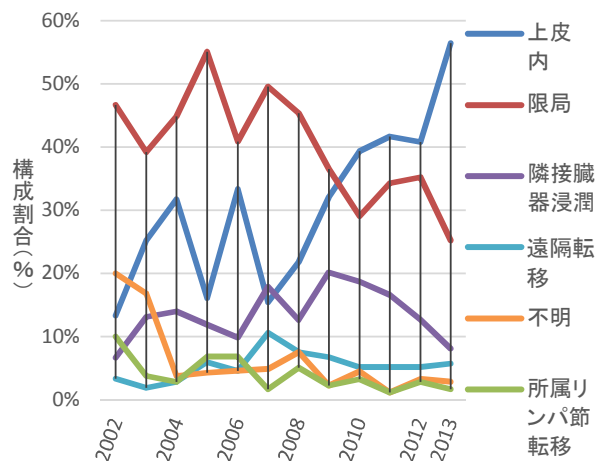


図2-6 臨床進行度別の年次推移（子宮）

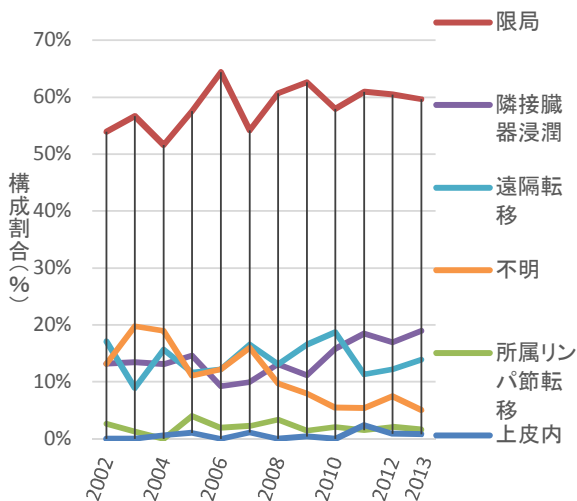


図2-7 臨床進行度別の年次推移 (前立腺)

・受診動機別集計で、その他が約30%を占めている部位もある。その他の詳細な動機が分かるようにしてほしいという要望があった。

⇒その他の内訳の記載することとなっていないので、不明である。

(2) 登録精度の向上のための遡り調査、各種検診発見がんからの登録

平成25年(2013年)標準集計の登録精度はDCN=5.5%と改善されている。さらなる精度向上をめざして平成25年死亡小票からの補充票届出票による遡り調査と各種検診発見がんの未登録分の登録も行った。

(3) 全国がん登録の届出状況とがん登録データの利活用について

2016年1月より全国がん登録の届出開始。2015年12月31日までの旧様式の地域がん登録データについても併せて従来通りの届出様式での提出を依頼。

全国がん登録への届出は、鳥取県健康対策協議会より提出用USBとレターパックを病院・指定診療所へ送付し、「全国がん登録届出支援サイト」より電子届出票(PDFファイル)を作成し届出をいただいた。

がん登録データの利活用については、ワーキンググループ会議を開催して、継続検討を行っている。

特に、実名入りの施設別の部位別の臨床進行

度別生存率の公開をするのかどうかについては、国、鳥取県のがん登録データからの臨床進行度別の集計、がん診療連携拠点病院、準拠点病院ごとの集計を作成したものと自施設のデータ集計を送付して、ご意見を伺うこととなった。今年度中には資料を関係機関に送付する予定である。

ただし、公表にあたっては、数字が先行しないように、注意書きが必要であるという意見があった。

(4) 「全国がん登録」における個人情報保護のための安全管理措置について

平成28年11月に厚生労働省から提供されている「全国がん登録における個人情報保護のための安全管理措置マニュアル」を参考に、鳥取県がん情報管理要領・がん登録室業務手順書を作成した。

平成29年1月5日に安全管理措置外部監査が行われ、いくつかの指摘を受け、3月に修正を行った。

(5) 平成28年(2016年)度鳥取県がん登録事業報告書(平成24年(2012年))集計の印刷・配布

関係協力医療機関やがん登録対策専門委員の意見・要望等を取り入れて、報告書の編集を行った。

(6) 第25回全国がん登録協議会総会研究会

毎年、全国協議会では総会研究会が開催され、各自治体登録事業主管課を中心に活発な意見交流がなされてきた。平成28年度は、会長：金沢医科大学医学部 公衆衛生学 教授 西野善一先生の主管で、6月2日・3日に石川県金沢市「石川県女性センター」において開催され、多くの参加者があり成功裡に終わった。メインテーマは「全国がん登録の保健・医療への貢献」であった。

協 議

1. 平成29年度事業計画について、尾崎委員より以下のとおり説明があった。

1) 平成26年（2014年）がん罹患・受療状況標準集計

平成26年（2014年）における性・年齢階級別における部位別がん罹患数を求め、粗罹患率・年齢調整がん罹患率を算出する。また、手術・放射線治療および化学療法などの治療方法ならびにX線・内視鏡・組織診などの診断方法の実施割合など受療状況について集計する。

罹患集計の結果は、医師会報、事業報告、ホームページを通して公表する。

2) 補充届出票による遡り調査、各種検診発見が
んからの登録

平成26年死亡小票からの補充届出票による遡り調査と各種検診発見がんの未登録分の登録も行う。

3) 全国がん登録のオンライン届出の周知徹底および利活用について

2016年1月より全国がん登録の届出開始。2017年4月17日より全国がん登録届出オンラインシステムの利用手続きが開始され、今年の夏からオンラインによる届出が可能となった。

今年度も昨年同様ワーキンググループ会議を開催して、がん登録データの利活用について引き続き検討を行う。

米田県健康政策課課長補佐からは、8月8日付でオンラインシステム利用の手続きが終了されていない医療機関については、手続の依頼文書を通知したと報告があった。

4) 平成29年度鳥取県がん登録報告書の印刷・配布

関係協力医療機関やがん登録対策専門委員の意

見・要望等を取り入れて、報告書の編集刷新を図っていく。

5) 日本がん登録協議会第26回学術集会（愛媛県松山市）への参加

日本がん登録協議会第26回学術集会が6月8日（木）～6月10日（土）に愛媛県松山市「愛媛県医師会館（会長：四国がんセンター 寺本典弘先生）において開催される。6月8日にはがん登録実務者研修会が開催され、6月9日～6月10日の学術集会では、「THE NEW MISSION」をメインテーマに各種講演、シンポジウム、ポスター発表および一般口演が開催される予定である。今年度からは、院内がん登録関係者も含めた大規模な学会となる。

2. その他

・尾崎委員長からは、鳥取県独自のがんの課題については、よりピンポイントの対策がとれるように、臨床的な疫学調査を、優先順位を決めて、毎年、行ってはどうか。その中で、受診動機を調べてみる年であってもいいのではないかという話があった。

・岡本委員からは、鳥取県医師会報に、毎月、医療機関別、部位別の届出件数一覧を掲載していたが、全国がん登録となり、がん診療連携拠点病院、準拠点病院においては年1回の提出となっており、毎月の提出が非常に少ない状況である。今まで通り毎月掲載する必要があるかどうか検討していきたい、という意見があった。

協議の結果、年1回の集計したものを掲載することとなった。

鳥取県がん罹患集計結果一覧表（平成25年 男性）

部 位	ICD-10	年 齢 10 歳 階 級											粗 罹患率	調整 罹患率	H/I (%)	DCN/I (%)
		合計	0-	10-	20-	30-	40-	50-	60-	70-	80+	不詳				
全部位* 1	C00-C96 D05-D06 (140-208 2330-2331)	2921	2	5	5	16	87	274	799	962	771	0	1060.2	536.6	83.4	5.2
全部位* 2	C00-C96 (140-208)	2921	2	5	5	16	87	274	799	962	771	0	1060.2	536.6	83.4	5.2
口唇、口腔および咽頭	C00-C14 (140-149)	74	0	0	0	0	6	14	16	22	16	0	26.9	15.5	90.5	5.4
口唇、口腔	C00-C08 (140-145)	43	0	0	0	0	4	7	8	14	10	0	15.6	8.8	93.0	7.0
咽頭	C09-C14 (146-149)	31	0	0	0	0	2	7	8	8	6	0	11.3	6.7	87.1	3.2
食道	C15 (150)	123	0	0	0	0	0	20	48	35	20	0	44.6	23.6	95.9	3.3
胃	C16 (151)	524	0	1	0	1	15	46	163	165	133	0	190.2	94.9	93.7	3.6
小腸	C17 (152)	14	0	0	0	0	0	2	2	6	4	0	5.1	2.6	85.7	0.0
結腸	C18 (153)	302	0	0	0	2	9	33	97	102	59	0	109.6	57.6	89.4	6.0
直腸	C19-C20 (154)	180	0	0	0	1	6	25	56	56	36	0	65.3	35.1	93.9	3.3
大腸	C18-C20 (153-154)	482	0	0	0	3	15	58	153	158	95	0	174.9	92.8	91.1	5.0
肝および肝内胆管	C22 (155)	162	0	0	0	0	6	15	45	51	45	0	58.8	29.5	38.3	11.1
胆嚢および肝外胆管	C23-C24 (156)	67	0	0	0	0	3	4	14	17	29	0	24.3	11.1	76.1	1.5
膵臓	C25 (157)	103	0	0	0	0	3	11	30	30	29	0	37.4	18.6	56.3	6.8
その他の消化器	C26 (159)	2	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0.7	0.3	50.0	50.0
鼻腔、中耳および副鼻腔	C30-C31 (160)	6	0	0	0	0	0	0	3	2	1	0	2.2	1.1	100.0	0.0
喉頭	C32 (161)	29	0	0	0	0	0	6	7	10	6	0	10.5	5.5	100.0	0.0
気管、気管支および肺	C33-C34 (162)	417	0	0	0	0	7	31	98	141	140	0	151.3	70.3	71.5	8.4
胸腺、心および縦隔	C37-C38 (164)	5	0	0	0	0	0	0	1	3	1	0	1.8	0.8	60.0	20.0
その他の呼吸系および胸腔内臓器	C39 (165)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
骨および関節軟骨	C40-C41 (170)	3	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0	1.1	0.6	66.7	33.3
皮膚の悪性黒色腫	C43 (172)	7	0	0	0	0	0	0	1	3	3	0	2.5	1.0	100.0	0.0
皮膚のその他の悪性新生物	C44 (173)	43	0	0	0	0	4	2	3	11	23	0	15.6	7.1	95.3	0.0
胸膜	C45 (163)	6	0	0	0	0	0	1	1	2	2	0	2.2	1.1	83.3	16.7
カボジ肉腫	C46	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
後腹膜および腹膜	C48 (158)	3	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0	1.1	0.8	66.7	0.0
結合組織およびその他の軟部組織	C47 C49 (171)	7	0	0	0	0	1	1	1	4	0	0	2.5	1.6	85.7	0.0
乳房（上皮内がんを含む）	C50 D05 (174-175 2330)	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0.7	0.4	50.0	50.0
子宮（上皮内がんを含む）	C53-C55 D06 (179-180 182 2331)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
子宮	C53-C55 (179-180 182)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
子宮頸	C53 (180)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
子宮体	C54 (182)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
子宮、部位不明	C55 (179)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
卵巣	C56 (1830)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他及び部位不明の女性生殖器	C51-C52 C57 (183-184 1830は除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
胎盤	C58 (181)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
前立腺	C61 (185)	382	0	0	0	0	0	19	101	167	95	0	138.6	64.2	92.7	1.0
睾丸	C62 (186)	11	0	0	0	1	5	2	1	1	1	0	4.0	3.9	90.9	9.1
陰茎およびその他の男性生殖器	C60 C63 (187)	3	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	1.1	1.0	66.7	33.3
腎など	C64-C66 C68 (189)	83	0	0	1	0	5	10	17	24	26	0	30.1	16.1	83.1	4.8
腎臓、腎盂を除く	C64 (1890)	51	0	0	1	0	5	9	11	14	11	0	18.5	11.4	74.5	7.8
膀胱	C67 (188)	121	0	0	0	0	3	7	28	38	45	0	43.9	20.2	95.9	1.7
眼	C69 (190)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
脳など	C70-C72 (191-192)	36	0	2	3	2	2	5	7	11	4	0	13.1	9.9	66.7	11.1
脳	C71 (191)	20	0	2	2	2	2	0	4	7	1	0	7.3	6.0	65.0	15.0
髄膜およびその他の中枢神経系	C70 C72 (192)	16	0	0	1	0	0	5	3	4	3	0	5.8	3.9	68.8	6.3
甲状腺	C73 (193)	20	0	0	0	2	4	3	6	3	2	0	7.3	5.6	90.0	10.0
その他の内分泌腺	C74-C75 (194)	8	1	0	0	0	0	3	2	1	1	0	2.9	2.2	75.0	0.0
その他および不明確な部位	C76 (195)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
続発部位および原発部位不詳	C77-C80 (196-199)	40	0	0	0	1	2	4	16	9	8	0	14.5	8.2	67.5	0.0
リンパ組織	C81-C90 C96 (200-203)	71	0	2	0	0	2	6	18	28	15	0	25.8	13.6	85.9	7.0
ホジキンリンパ腫	C81 (201)	2	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0.7	0.7	100.0	0.0
非ホジキンリンパ腫	C82-C85 (200)	47	0	1	0	0	2	3	11	19	11	0	17.1	8.8	87.2	8.5
その他のリンパ組織	C96 (202)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
多発性骨髄腫	C88-C90 (203)	22	0	0	0	0	0	3	7	8	4	0	8.0	4.1	81.8	4.5
白血病	C91-C95 (204-208)	64	1	0	1	4	3	3	13	15	24	0	23.2	12.3	75.0	20.3
リンパ性白血病	C91 (204)	10	1	0	0	1	0	0	6	1	1	0	3.6	2.4	80.0	10.0
骨髄性白血病	C92 (205)	50	0	0	1	3	3	3	6	13	21	0	18.1	9.4	76.0	22.0
単球性白血病	C93 (206)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他の明示された白血病	C94 (207)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
細胞形態不明の白血病	C95 (208)	4	0	0	0	0	0	0	1	1	2	0	1.5	0.5	50.0	25.0

* 1：乳房および子宮頸部の上皮内がんを含む * 2：乳房および子宮頸部の上皮内がんを含まない

I：罹患数 H：組織診実施数 DCN：死亡情報で初めて把握されたもの

鳥取県がん罹患集計結果一覧表（平成25年 女性）

部 位	ICD-10	年 齢 10 歳 階 級											粗 罹患率	調整 罹患率	H/I (%)	DCN/I (%)
		合計	0-	10-	20-	30-	40-	50-	60-	70-	80+	不詳				
全部位*1	C00-C96 D05-D06 (140-208 2330-2331)	2358	3	3	27	107	160	278	455	546	779	0	780.5	417.8	83.2	5.7
全部位*2	C00-C96 (140-208)	2250	3	3	12	65	139	266	448	538	776	0	744.7	374.0	82.4	6.0
口唇、口腔および咽頭	C00-C14 (140-149)	27	0	0	0	1	2	1	3	10	10	0	8.9	4.2	92.6	7.4
口唇、口腔	C00-C08 (140-145)	23	0	0	0	1	1	0	2	10	9	0	7.6	3.1	91.3	8.7
咽頭	C09-C14 (146-149)	4	0	0	0	0	1	1	1	0	1	0	1.3	1.0	100.0	0.0
食道	C15 (150)	21	0	0	0	0	0	2	7	6	6	0	7.0	3.1	100.0	0.0
胃	C16 (151)	279	0	0	0	4	7	20	59	87	102	0	92.3	38.8	92.5	4.7
小腸	C17 (152)	9	0	0	0	0	0	1	2	2	4	0	3.0	1.1	77.8	11.1
結腸	C18 (153)	296	0	0	0	1	9	23	46	85	132	0	98.0	37.3	86.8	6.4
直腸	C19-C20 (154)	83	0	0	0	2	2	8	18	28	25	0	27.5	12.2	90.4	3.6
大腸	C18-C20 (153-154)	379	0	0	0	3	11	31	64	113	157	0	125.4	49.5	87.6	5.8
肝および肝内胆管	C22 (155)	89	0	0	0	0	3	2	18	18	48	0	29.5	9.7	18.0	14.6
胆嚢および肝外胆管	C23-C24 (156)	68	0	0	0	0	0	4	5	18	41	0	22.5	6.1	60.3	8.8
膵臓	C25 (157)	87	0	0	0	0	2	4	15	24	42	0	28.8	9.9	46.0	10.3
その他の消化器	C26 (159)	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0.7	0.3	100.0	0.0
鼻腔、中耳および副鼻腔	C30-C31 (160)	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0.7	0.1	100.0	0.0
喉頭	C32 (161)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
気管、気管支および肺	C33-C34 (162)	241	0	0	1	1	4	14	56	65	100	0	79.8	30.8	75.1	12.0
胸腺、心および縦隔	C37-C38 (164)	5	0	0	0	0	0	3	1	0	1	0	1.7	1.1	40.0	20.0
その他の呼吸系および胸腔内臓器	C39 (165)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
骨および関節軟骨	C40-C41 (170)	2	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0.7	0.3	100.0	0.0
皮膚の悪性黒色腫	C43 (172)	15	0	0	0	1	1	1	1	4	7	0	5.0	2.2	100.0	0.0
皮膚のその他の悪性新生物	C44 (173)	65	0	0	0	2	0	9	5	11	38	0	21.5	7.6	95.4	1.5
胸膜	C45 (163)	2	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0.7	0.5	100.0	0.0
カポジ肉腫	C46	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
後腹膜および腹膜	C48 (158)	5	0	0	0	0	1	3	1	0	0	0	1.7	1.5	80.0	0.0
結合組織およびその他の軟部組織	C47 C49 (171)	7	0	1	0	0	2	1	1	1	1	0	2.3	2.2	71.4	28.6
乳房（上皮内がんを含む）	C50 D05 (174-175 2330)	381	0	0	4	8	53	89	107	63	57	0	126.1	87.7	97.1	1.3
子宮（上皮内がんを含む）	C53-C55 D06 (179-180 182 2331)	249	0	0	19	74	51	38	36	21	10	0	82.4	89.8	98.0	0.4
子宮	C53-C55 (179-180 182)	162	0	0	4	32	35	33	32	16	10	0	53.6	51.4	96.9	0.6
子宮頸	C53 (180)	102	0	0	4	29	29	14	11	9	6	0	33.8	36.4	98.0	1.0
子宮体	C54 (182)	58	0	0	0	3	6	19	21	7	2	0	19.2	14.9	96.6	0.0
子宮、部位不明	C55 (179)	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0.7	0.1	50.0	0.0
卵巣	C56 (1830)	36	0	0	0	1	5	9	6	6	9	0	11.9	8.0	72.2	8.3
その他及び部位不明の女性生殖系	C51-C52 C57 (183-184 1830は除く)	14	0	0	0	1	2	2	1	2	6	0	4.6	2.6	85.7	7.1
胎盤	C58 (181)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
前立腺	C61 (185)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
睪丸	C62 (186)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
陰茎およびその他の男性生殖器	C60 C63 (187)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
腎など	C64-C66 C68 (189)	53	0	0	1	0	0	7	12	17	16	0	17.5	8.0	83.0	1.9
腎臓、腎盂を除く	C64 (1890)	30	0	0	1	0	0	7	9	6	7	0	9.9	5.5	80.0	3.3
膀胱	C67 (188)	45	0	0	0	0	1	2	7	14	21	0	14.9	5.4	84.4	11.1
眼	C69 (190)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
脳など	C70-C72 (191-192)	49	1	0	0	3	2	7	9	12	15	0	16.2	9.2	44.9	10.2
脳	C71 (191)	19	1	0	0	2	1	3	1	4	7	0	6.3	4.0	47.4	26.3
髄膜およびその他の中枢神経系	C70 C72 (192)	30	0	0	0	1	1	4	8	8	8	0	9.9	5.2	43.3	0.0
甲状腺	C73 (193)	69	0	0	1	5	6	15	17	15	10	0	22.8	15.8	92.8	4.3
その他の内分泌腺	C74-C75 (194)	7	0	0	0	0	2	3	2	0	0	0	2.3	2.1	100.0	0.0
その他および不明確な部位	C76 (195)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
続発部位および原発部位不詳	C77-C80 (196-199)	39	0	0	0	0	2	2	5	7	23	0	12.9	4.3	69.2	5.1
リンパ組織	C81-C90 C96 (200-203)	58	0	0	0	0	2	3	7	14	32	0	19.2	6.4	79.3	13.8
ホジキンリンパ腫	C81 (201)	2	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0.7	0.4	100.0	0.0
非ホジキンリンパ腫	C82-C85 (200)	33	0	0	0	0	2	2	2	10	17	0	10.9	4.0	78.8	18.2
その他のリンパ組織	C96 (202)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
多発性骨髄腫	C88-C90 (203)	23	0	0	0	0	0	1	3	4	15	0	7.6	2.0	78.3	8.7
白血病	C91-C95 (204-208)	50	2	2	1	2	0	4	7	12	20	0	16.5	8.8	84.0	4.0
リンパ性白血病	C91 (204)	5	0	0	0	0	0	0	1	2	2	0	1.7	0.6	80.0	20.0
骨髄性白血病	C92 (205)	41	1	1	1	2	0	3	6	10	17	0	13.6	6.8	85.4	2.4
単球性白血病	C93 (206)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他の明示された白血病	C94 (207)	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.3	0.6	100.0	0.0
細胞形態不明の白血病	C95 (208)	3	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	1.0	0.8	66.7	0.0

* 1：乳房および子宮頸部の上皮内がんを含む * 2：乳房および子宮頸部の上皮内がんを含まない

I：罹患数 H：組織診実施数 DCN：死亡情報で初めて把握されたもの

鳥取県がん罹患集計結果一覧表（平成25年 総数）

部 位	ICD-10	年 齢 10 歳 階 級											粗 罹患率	調整 罹患率	H/I (%)	DCN/I (%)
		合計	0-	10-	20-	30-	40-	50-	60-	70-	80+	不詳				
全部位*1	C00-C96 D05-D06 (140-208 2330-2331)	5279	5	8	32	123	247	552	1254	1508	1550	0	913.9	463.8	83.3	5.5
全部位*2	C00-C96 (140-208)	5171	5	8	17	81	226	540	1247	1500	1547	0	895.2	442.0	83.0	5.6
口唇、口腔および咽頭	C00-C14 (140-149)	101	0	0	0	1	8	15	19	32	26	0	17.5	9.4	91.1	5.9
口唇、口腔	C00-C08 (140-145)	66	0	0	0	1	5	7	10	24	19	0	11.4	5.8	92.4	7.6
咽頭	C09-C14 (146-149)	35	0	0	0	0	3	8	9	8	7	0	6.1	3.7	88.6	2.9
食道	C15 (150)	144	0	0	0	0	0	22	55	41	26	0	24.9	12.6	96.5	2.8
胃	C16 (151)	803	0	1	0	5	22	66	222	252	235	0	139.0	64.1	93.3	4.0
小腸	C17 (152)	23	0	0	0	0	0	3	4	8	8	0	4.0	1.7	82.6	4.3
結腸	C18 (153)	598	0	0	0	3	18	56	143	187	191	0	103.5	47.0	88.1	6.2
直腸	C19-C20 (154)	263	0	0	0	3	8	33	74	84	61	0	45.5	22.8	92.8	3.4
大腸	C18-C20 (153-154)	861	0	0	0	6	26	89	217	271	252	0	149.1	69.8	89.5	5.3
肝および肝内胆管	C22 (155)	251	0	0	0	0	9	17	63	69	93	0	43.5	18.7	31.1	12.4
胆嚢および肝外胆管	C23-C24 (156)	135	0	0	0	0	3	8	19	35	70	0	23.4	8.4	68.1	5.2
膵臓	C25 (157)	190	0	0	0	0	5	15	45	54	71	0	32.9	13.9	51.6	8.4
その他の消化器	C26 (159)	4	0	0	0	0	0	0	1	2	1	0	0.7	0.3	75.0	25.0
鼻腔、中耳および副鼻腔	C30-C31 (160)	8	0	0	0	0	0	0	3	2	3	0	1.4	0.6	100.0	0.0
喉頭	C32 (161)	29	0	0	0	0	0	6	7	10	6	0	5.0	2.5	100.0	0.0
気管、気管支および肺	C33-C34 (162)	658	0	0	1	1	11	45	154	206	240	0	113.9	47.9	72.8	9.7
胸腺、心および縦隔	C37-C38 (164)	10	0	0	0	0	0	3	2	3	2	0	1.7	0.9	50.0	20.0
その他の呼吸系および胸腔内臓器	C39 (165)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
骨および関節軟骨	C40-C41 (170)	5	0	0	0	0	1	0	1	1	2	0	0.9	0.4	80.0	20.0
皮膚の悪性黒色腫	C43 (172)	22	0	0	0	1	1	1	2	7	10	0	3.8	1.6	100.0	0.0
皮膚のその他の悪性新生物	C44 (173)	108	0	0	0	2	4	11	8	22	61	0	18.7	7.3	95.4	0.9
胸膜	C45 (163)	8	0	0	0	0	1	1	1	3	2	0	1.4	0.8	87.5	12.5
カポジ肉腫	C46	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
後腹膜および腹膜	C48 (158)	8	0	0	0	1	1	3	2	1	0	0	1.4	1.2	75.0	0.0
結合組織およびその他の軟部組織	C47 C49 (171)	14	0	1	0	0	3	2	2	5	1	0	2.4	1.9	78.6	14.3
乳房（上皮内がんを含む）	C50 D05 (174-175 2330)	383	0	0	4	8	53	89	107	65	57	0	66.3	45.4	96.9	1.6
子宮（上皮内がんを含む）	C53-C55 D06 (179-180 182 2331)	249	0	0	19	74	51	38	36	21	10	0	43.1	45.1	98.0	0.4
子宮	C53-C55 (179-180 182)	162	0	0	4	32	35	33	32	16	10	0	28.0	26.1	96.9	0.6
子宮頸	C53 (180)	102	0	0	4	29	29	14	11	9	6	0	17.7	18.4	98.0	1.0
子宮体	C54 (182)	58	0	0	0	3	6	19	21	7	2	0	10.0	7.6	96.6	0.0
子宮、部位不明	C55 (179)	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0.3	0.1	50.0	0.0
卵巣	C56 (1830)	36	0	0	0	1	5	9	6	6	9	0	6.2	4.2	72.2	8.3
その他及び部位不明の女性生殖器	C51-C52 C57 (183-184 1830は除く)	14	0	0	0	1	2	2	1	2	6	0	2.4	1.4	85.7	7.1
胎盤	C58 (181)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
前立腺	C61 (185)	382	0	0	0	0	0	19	101	167	95	0	66.1	28.5	92.7	1.0
睾丸	C62 (186)	11	0	0	0	1	5	2	1	1	1	0	1.9	1.9	90.9	9.1
陰茎およびその他の男性生殖器	C60 C63 (187)	3	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0.5	0.5	66.7	33.3
腎など	C64-C66 C68 (189)	136	0	0	2	0	5	17	29	41	42	0	23.5	11.6	83.1	3.7
腎臓、腎盂を除く	C64 (1890)	81	0	0	2	0	5	16	20	20	18	0	14.0	8.2	76.5	6.2
膀胱	C67 (188)	166	0	0	0	0	4	9	35	52	66	0	28.7	11.9	92.8	4.2
眼	C69 (190)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
脳など	C70-C72 (191-192)	85	1	2	3	5	4	12	16	23	19	0	14.7	9.6	54.1	10.6
脳	C71 (191)	39	1	2	2	4	3	3	5	11	8	0	6.8	5.0	56.4	20.5
髄膜およびその他の中枢神経系	C70 C72 (192)	46	0	0	1	1	1	9	11	12	11	0	8.0	4.6	52.2	2.2
甲状腺	C73 (193)	89	0	0	1	7	10	18	23	18	12	0	15.4	10.8	92.1	5.6
その他の内分泌腺	C74-C75 (194)	15	1	0	0	0	2	6	4	1	1	0	2.6	2.2	86.7	0.0
その他および不明確な部位	C76 (195)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
続発部位および原発部位不詳	C77-C80 (196-199)	79	0	0	0	1	4	6	21	16	31	0	13.7	6.3	68.4	2.5
リンパ組織	C81-C90 C96 (200-203)	129	0	2	0	0	4	9	25	42	47	0	22.3	9.7	82.9	10.1
ホジキンリンパ腫	C81 (201)	4	0	1	0	0	0	0	2	1	0	0	0.7	0.5	100.0	0.0
非ホジキンリンパ腫	C82-C85 (200)	80	0	1	0	0	4	5	13	29	28	0	13.8	6.2	83.8	12.5
その他のリンパ組織	C96 (202)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
多発性骨髄腫	C88-C90 (203)	45	0	0	0	0	0	4	10	12	19	0	7.8	3.0	80.0	6.7
白血病	C91-C95 (204-208)	114	3	2	2	6	3	7	20	27	44	0	19.7	10.2	78.9	13.2
リンパ性白血病	C91 (204)	15	1	0	0	1	0	0	7	3	3	0	2.6	1.5	80.0	13.3
骨髄性白血病	C92 (205)	91	1	1	2	5	3	6	12	23	38	0	15.8	7.8	80.2	13.2
単球性白血病	C93 (206)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他の明示された白血病	C94 (207)	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.2	0.3	100.0	0.0
細胞形態不明の白血病	C95 (208)	7	0	1	0	0	0	1	1	1	3	0	1.2	0.6	57.1	14.3

*1：乳房および子宮頸部の上皮内がんを含む *2：乳房および子宮頸部の上皮内がんを含まない

I：罹患数 H：組織診実施数 DCN：死亡情報で初めて把握されたもの